

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年1月23日(2020.1.23)

【公開番号】特開2019-54947(P2019-54947A)

【公開日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【年通号数】公開・登録公報2019-014

【出願番号】特願2017-180159(P2017-180159)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和1年12月2日(2019.12.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者に有利な遊技状態に当選させるか否かの確率に関する設定値を操作に基づき設定すると共に、遊技動作の進行制御を行う制御手段と、

前記設定値の設定操作を受け付ける設定操作受付状態への移行判定を行うにあたり前記制御手段が用いる検出信号をそれぞれ出力する第一検出手段、及び第二検出手段と、を備え、

前記制御手段は、

前記第一検出手段の検出信号と前記第二検出手段の検出信号とを同一の入力ポートを介して入力すると共に、該入力した各検出信号の値がそれぞれ所定条件を満たす値であるか否かを一括判定する

遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

設定値を操作に基づき設定可能な遊技機について、ホールスタッフ等が設定値の設定を行うにあたっては、遊技機に対し特定の操作を行って遊技機を設定操作受付状態に移行させる。そして、この設定操作受付状態において、遊技機に対し設定値の設定操作を行う。

本発明は、設定値を操作に基づき設定可能な遊技機において、処理負担軽減を図ることを目的とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明に係る遊技機は、遊技者に有利な遊技状態に当選させるか否かの確率に関する設

定値を操作に基づき設定すると共に、遊技動作の進行制御を行う制御手段と、前記設定値の設定操作を受け付ける設定操作受付状態への移行判定を行うにあたり前記制御手段が用いる検出信号をそれぞれ出力する第一検出手段、及び第二検出手段と、を備え、前記制御手段は、前記第一検出手段の検出信号と前記第二検出手段の検出信号とを同一の入力ポートを介して入力すると共に、該入力した各検出信号の値がそれぞれ所定条件を満たす値であるか否かを一括判定するものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

これにより、設定操作受付状態への移行判定について、各検出信号の値が所定条件を満たす値か否かを個別判定する場合よりも判定処理数の削減が図られる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、設定値を操作に基づき設定可能な遊技機において、処理負担軽減を図ることができる。